

令和7年度 鉄道分野における標準化活動表彰の受賞について

2026年3月17日
公益財団法人鉄道総合技術研究所

公益財団法人鉄道総合技術研究所の職員が、令和7年度 鉄道分野における標準化活動表彰の「標準化活動貢献者表彰」を受賞しましたのでお知らせいたします。

標準化活動表彰は、鉄道分野における標準化活動の重要性認識の増進を目的として、鉄道技術標準化調査検討会（委員長：大崎博之 東京大学大学院教授）による検討を通じて、毎年表彰を行っています。標準化活動貢献者表彰は、鉄道分野における国際標準化又は国内標準化活動に対して顕著な業績を挙げたと認められる者に授与するものです。なお、表彰式は、3月16日（月）に、東京都千代田区（主婦会館プラザエフ）において行われました。

記

受賞者：鉄道国際規格センター エキスパートマネージャー ^{うえだ}植田 ^{なおき}直季

【主な業績】

IEC/TC 9 における複数の規格開発において、国際エキスパートを務め、日本の鉄道技術の国際標準化に貢献した。特に2024年に発行された国際規格 IEC 62427（車両と列車検知両立性）においては、国際主査を補佐するとともに、技術的知見により同規格の発行に大きく貢献した。また、ISO/TC 269/SC 3 では委員会マネージャーサポートチームのメンバーとして運営を支え、国際規格審議における日本の主張を規格に反映させることに寄与した。

（国土交通省「令和7年度 鉄道分野における標準化活動表彰」のプレスリリースより）



令和7年度標準化活動表彰 貢献者表彰を受賞した
植田 直季 エキスパートマネージャー

詳細につきましては、国土交通省「令和7年度 鉄道分野における標準化活動表彰」のプレスリリースをご参照ください。